

令和5年度 寝屋川市立木田小学校

NAKAKIDA☆きらら学園教育目標

「Leave No One Behind ～誰一人取り残さない～」という、『NAKAKIDA☆きらら学園』の小中一貫教育目標に向けて、自ら学び、共に歩み、未来を拓く木田小学校の子どもの育成に取り組む。

『NAKAKIDA☆きらら学園』のめざす子ども像は以下の通りである。

めざす子ども像

- ★ 世界へ羽ばたく夢を持てる子ども
- ★ 笑顔と自己有用感にあふれた子ども
- ★ 基礎を固め、孝・学・体が備わった子ども

教育活動

★上記のめざす子ども像の具現化に向けて、「地域・家庭・学校の協力」の強い連携のもとに以下の教育活動の充実に努める。

- 基礎学力の充実（漢字検定・がんばりタイム）
- 主体的、対話的で深い学びの実現（授業改善）
- 「特別の教科道徳」の充実
- ディベート教育を通してコミュニケーション力の育成
- 情報活用力の向上（ICT活用・プログラミング）
- 支援教育の充実（インクルーシブ教育、ユニバーサルデザインの教育）
- 人権教育の充実（個性の尊重）
- 基礎体力、運動能力の向上
- 食育・健康教育の推進
- 学ぶ場としての環境整備

★すべては子どものために」という意識のもと、「21世紀を担う人間性豊かで、社会の変化に主体的に対応できる子どもの育成」をめざし、一人一人の教職員が常に下記のことについて留意して自己評価しながら、子どもたち育成することを心がける。

- あいさつができる子を育てる
- 話を聴ける子を育てる
- きまりを守る子を育てる
- 感謝する心を育てる
- 仕事や役割に責任を持ち粘り強く取り組む子を育てる
- 仲間と学び合い、考えを広げたり深めたりする子を育てる
- 見通しを持って自ら学習する子を育てる
- 考えを伝え合う集団づくりに取り組む
- 楽しく深まりのある授業を行う
- 意欲的に運動する子を育てる
- 生活リズムを守り健康な生活をおくる子を育てる
- 学校・地域の行事に興味を持ち参加する子を育てる